

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 2 部門第 3 区分

【発行日】平成21年1月22日 (2009.1.22)

【公開番号】特開2008-62309(P2008-62309A)

【公開日】平成20年3月21日 (2008.3.21)

【年通号数】公開・登録公報2008-011

【出願番号】特願2006-239751(P2006-239751)

【国際特許分類】

B 2 5 C 1/08 (2006.01)

【F I】

B 2 5 C 1/08

【手続補正書】

【提出日】平成20年11月28日 (2008.11.28)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

一端と他端とを有するハウジングと、
該ハウジングの一端近傍に設けられたヘッド部と、
軸心が該ハウジングの一端と他端とを結ぶ方向に指向した位置関係で該ハウジング内に
固定して設けられ、大気と連通可能な排気穴が形成されたシリンダと、
該ハウジングの他端部に設けられ工作物への押圧時に移動可能なプッシュレバーと、
該シリンダの軸方向に該シリンダに対して往復摺動可能であり、該シリンダをシリンダ
内ピストン下室とピストン上室とに画成するピストンと、
該ハウジング内において移動可能に案内され、該プッシュレバーの移動に連動して該ヘ
ッド部に当接、離間し、該ヘッド部、該ピストン、該シリンダと共に燃焼室を画成する燃
焼室枠とを有する燃焼式動力工具において、
該シリンダの該排気穴には、該シリンダ内の気体を大気中へ排出可能であり大気が該シ
リンダ内へ流入することを防止するための逆止弁が設けられ、
該シリンダ内には、一端が該ピストンと係合し他端が該ハウジングの他端寄りの該シリ
ンダの軸方向端部に係合して該ピストンを該ハウジングの他端から一端へ向かう方向へ付
勢するスプリングが設けられていることを特徴とする燃焼式動力工具。